

当校のセンター的役割について

新潟県立長岡聾学校

当校では在籍する幼児児童生徒のみならず、広く校外の子どもたちに対しても支援（支援相談）を提供しています。

(1) 子どものきこえ相談室・・・支援相談の入口

○きこえのニーズを確認するための組織

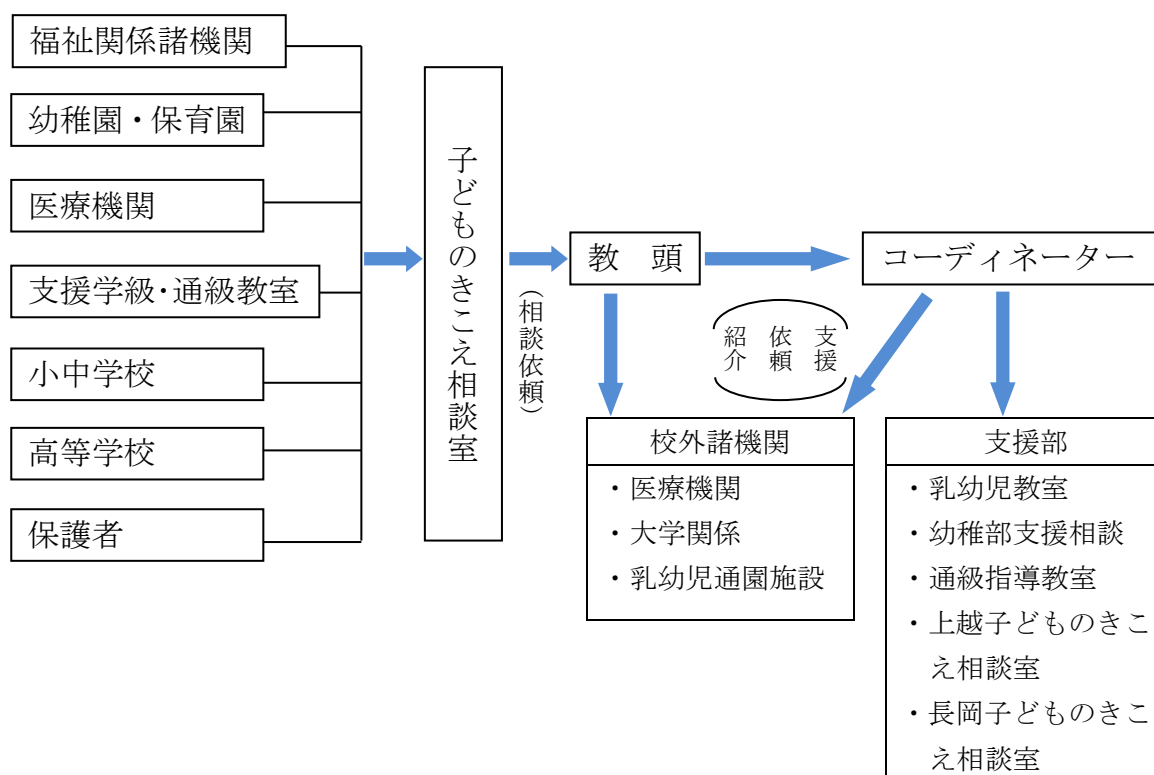
○各種のきこえにかかわるチェック

◆きこえのニーズを確認すると

- ・ 当校組織で連絡をとって支援のあり方（就学相談を含む）を検討する。
- ・ 必要に応じて医療機関へ紹介し、連携する。

◆きこえのニーズがほとんどない時は・・・他の支援組織を紹介する。

長岡聾学校における支援相談活動



(2) 乳幼児教室

○3歳からの幼稚部入学前に、難聴が確認された乳幼児が対象。

○音遊びや遊びの際の各種の様子を見ながら、障害レベルの特定を行う。

○保護者に対してカウンセリングや情報提供を行う。

(3) 幼稚部支援相談

○当校幼稚部に入学しない3～5歳児が対象。継続的な支援指導が必要な幼児に対して対応する。

(4) 上越子どものきこえ相談

○月に1回、上越地区の子どもを対象に上越教育大学を会場に相談を実施する。（上越教育大学と

の連携)

内容は子どものきこえ相談室や乳幼児教室の内容に準じている。

(5) その他の活動

○聴覚に障害がある乳幼児の支援連絡会(6月10日(金))

・・・乳幼児教室通級児在籍園職員との懇談を行う。

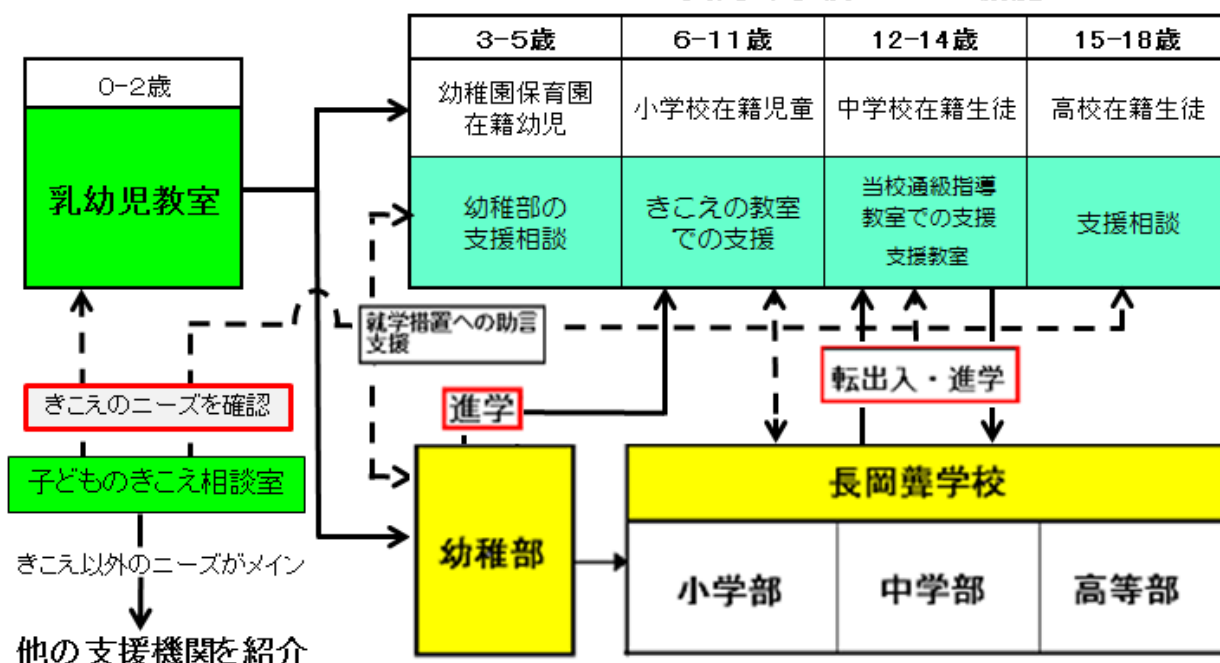
○きこえ相談(7月25日(月)～7月29日(金)・8月1日(月)～8月5日(金))

・・・聴力測定や聴覚に関する相談, 日常生活や進路に関する相談を行う。

○耳ときこえに関する理解研修会(11月11日(金))

・・・幼稚園・保育園・小・中学校及び専門機関の職員を対象に個別相談と講演会を実施する。

きこえのニーズのある子どものライフサイクルと
長岡聾学校センター機能



※小学校に入学(転学)する際の支援

- 居住地の教育委員会との連絡(配慮事項の確認など)
- 保護者の学校参観や打合せの仲介(入学・転学する学校、通級指導教室など)
- 入学(転学)予定の小学校との連絡、情報提供、配慮事項の伝達
- きこえの教室やことばの教室担当者等への引き継ぎ